

宝くじの助成金で 公民館備品を整備しました

松本市里山辺小松町町会は、公民館備品にOA機器を導入することにより、地域住民の町会行事への参加者を増やし、住民同士の絆と連帯感を深め、地域の活性化を図るため、(公財)長野県市町村振興協会の平成27年度地域活動助成事業(一般コミュニティ助成事業)を活用して、公民館のカラー複合機やプロジェクター等の整備を行いました。

- 事業内容 公民館事務機器整備事業
(カラー複合機、プロジェクター、ロールスクリーン、ノートパソコン、電子黒板、テブラ、シュレッター)
- 事業費総額 1,558,440円(うち、助成金額1,500,000円)



(公財)長野県市町村振興協会は、宝くじ社会貢献広報事業として地域コミュニティ活動の充実強化を図ることにより、地域社会の健全な発展と住民福祉の向上に寄与するため、集会施設やコミュニティ活動に必要な備品の整備や地域の防災活動に必要な設備の整備に対して助成を行っています。